

# 久保山俳句会

2025年6月

# ①路傍（みちばた）の雑草の穂に 麦の秋

②簾(すだれ) 摺れ干されし梅の香のとどく

# ④涼やかな 浴衣姿で 見る花火

⑤六月（むつき）晴れ  
祖母等飛ばし来

## ⑥ 海雨空と 先驅物の こころわづ

# ⑦ 雑草の丈を嘆きて 梅雨に入る

# ○用三三 ○8 魔女めきて 朝霧に翔ぶ 揚羽蝶

⑩ どくだみの強さかくして白せ花

⑪ 雨不足  
空梅雨ならぬ  
油照り

餌を刻 (きざ) む

① 雨上かり 雪(こすく)音(ね)ノリタ  
海を賣く

14 野球

6 15  
重告  
半年有

17 紫陽花の

18  
谷渡り

# 打球に合わせ木

雨日和

⑯ 種結ぶ  
ホタルブク口を  
草引く日

# ⑯半年を 洗ひ納めて 更衣

敷汗拭八  
觀覽席

觀覽席

14  
プロ野球

# 打球に合わせ

# ホー ホケキヨ